

レジリエンス・ワークショップ

～しなやかな防災・減災を実現する科学技術と社会実装～

Resilience Workshop

～Technologies and their social implementation to actualize lithe disaster prevention/mitigation～

- 日 時** 2015年3月16日(9:30～17:30)
- 場 所** 第3回国連防災世界会議サイドイベント用会場(東北大学川内キャンパス)
講演会場: B101
テクノロジー・デモ&パネル展示会場: A307
- 主 催** 東北大学災害科学国際研究所
東北大学流体科学研究所
日本アイ・ビー・エム(株)東京基礎研究所
- 後 援** 神戸市、(独)科学技術振興機構、(株)河北新報社、東北電力(株)、特定非営利活動法人国際レスキューシステム研究機構、東北大学極限ロボティクス国際研究センター、経済産業省産学イノベーション促進事業・最先端電池基盤技術コンソーシアム
- 参加費** 無料

開催趣旨

2011年に起きた東日本大震災をきっかけとして、日本だけでなく世界中の国々においてレジリエントな社会の構築が個人・自治体などの様々なレベルで求められています。これに呼応して、自然災害にも頑健でしなやかに対応できる社会をテクノロジーで実現する科学・人文の研究も進展してきています。このワークショップでは、災害からの回復力を科学技術・人文科学・医学の観点から捉え、第3回国連防災世界会議にあわせて、産官学の研究者によるレジリエントな社会を実現するための防災・減災に関する調査・研究成果の紹介と将来への提言を行うとともに、レジリエンスの基礎となる科学技術や、多様な専門家と一般市民の間のコミュニケーションについても議論を交わしたいと考えています。また、口頭での研究発表を補完するために、津波シミュレーションやロボカップレスキューなどのデモも予定しています。

- 問 合 先** 東北大学災害科学国際研究所 寺田賢二郎 (tei@irides.tohoku.ac.jp, 022-752-2134/2132)
東北大学流体科学研究所 寒川誠二 (samukawa@ifs.tohoku.ac.jp)
日本アイ・ビー・エム株式会社東京基礎研究所 渡辺日出雄 (hiwat@jp.ibm.com)

ホームページ <http://www.cae.civil.tohoku.ac.jp/resilience/>

テクノロジー・デモ&パネル展示(講演の内容に関連した展示会をA307で開催しています)

災害情報連携システム(日本IBM)/防災対策シミュレーション(日本IBM) /
津波シミュレーション/みちのく震録伝(災害科学国際研究所)/震災ビッグデータ(NHK) /
自立型エネルギーシステム(流体科学研究所)/災害対応ロボット Quince(工学研究科) /
震災アーカイブ(河北新報)/電子ペーパー掲示板(凸版印刷)/3D可視化(クリスティデジタル)

プログラム [司会進行：村上明子（日本アイ・ビー・エム（株）東京基礎研究所）]

9:45 ～ 9:50 開会の挨拶 寺田賢二郎（東北大学災害科学国際研究所・教授）

9:50 ～ 10:30 基調講演 1 佐藤順一（日本工学会会長・IHI 顧問）

東日本大震災から学ぶ機械およびエネルギーシステムのレジリエンス

10:30 ～ 10:50 一般講演 1 寒川誠二（東北大学流体科学研究所・教授）

未到エネルギーへの挑戦＝未到エネルギー研究センターの試み＝

10:50 ～ 11:00 [休憩]

11:00 ～ 11:20 一般講演 2 吉田和哉（東北大学工学研究科・教授）

災害対応のための極限ロボット技術の研究

11:20 ～ 11:40 一般講演 3 森本典繁（日本アイ・ビー・エム（株）東京基礎研究所・所長）

コグニティブコンピューティングによるレジリエンスの未来

11:40 ～ 12:00 一般講演 4 奥村 誠（東北大学災害科学国際研究所・副所長／教授）

東北大学災害科学国際研究所の学際連携研究

12:00 ～ 13:00 [昼休憩]

13:00 ～ 14:00 基調講演 2 Erick Hollnagel (Professor at the University of Southern Denmark/

Chief Consultant at the Centre for Quality Improvement,

Region of Southern Denmark)

The Resilience Engineering Approach to Societal Readiness

14:00 ～ 14:10 [休憩]

14:10 ～ 14:30 招待講演 1 土屋範芳（東北大学環境科学研究科・教授）

レジリエントな地熱エネルギー

14:30 ～ 14:50 招待講演 2 土井 章（国際航業株式会社・執行役員）

強靱なまちをつくる「グリーン・コミュニティ田子西」

14:50 ～ 15:10 招待講演 3 杉浦元亮（東北大学加齢医学研究所・准教授、災害研兼務）

生きる力因子の抽出と計測

15:10 ～ 15:30 一般講演 5 渡辺日出雄（日本アイ・ビー・エム（株）東京基礎研究所・部長）

IBM におけるレジリエンスへの世界的な取り組み

15:30 ～ 15:40 [休憩]

15:40 ～ 17:30 パネルディスカッション

“レジリエンスの基礎となる科学技術と、多様な専門家、一般市民の間のコミュニケーション”

モデレーター：奥村 誠（東北大学災害科学国際研究所・副所長／教授）

パネリスト：

1. 板橋恵子（FM 仙台 防災・減災プロデューサー）
2. 榊原 彰（日本アイ・ビー・エム(株) スマート・シティ事業 技術理事、CTO-Smarter Cities)
3. 佐藤順一（日本工学会会長・IHI 顧問）
4. 高橋 信（東北大学大学院工学研究科・教授）
5. 藤田玲子（日本原子力学会会長、科学技術振興機構（JST））
6. 室山哲也（NHK 解説委員）

（敬称略，五十音順）

17:30 ～ 17:35 閉会の挨拶 渡辺日出雄（日本アイ・ビー・エム（株）東京基礎研究所・部長）